

令和6年度 第2回区政会議教育・子育て部会での意見と対応一覧

	意見内容	委員名	当日の回答	今後の対応	担当
1	いきいき放課後事業は保険料500円で登録することでいつでも利用できる制度ではないのか。1回500円のスポット利用とはなにか。	西委員	延長利用は5人以上で実施されるため、事前に申込みいただいていたが、随時スポット利用ができるようになりました。	いきいき放課後事業では、延長時間は年間利用を前提としており、事前に申込みいただいたうえで、夕方延長は月額5,000円、朝延長は年額5,000円（4月より実施）もしくは年額4,500円（7月より実施）の利用料が必要です。 令和7年度からは延長利用要件であった5人以上の申込みを廃止し、人数にかかわらず実施されることとなりました。1回単位のスポット利用も可能となり、より利用しやすい形に変更となります。	こども教育
2	小学生サポート事業を子ども・子育てプラザで実施することはできないのか。	西委員	（その場での回答無し）	以前子どもの居場所づくりにかかる事業を実施した際、子どもが集まらず、参加が少なかったという経緯があり、小学生サポート事業では実施場所に含めておりません。 事業再構築の際には、いただいたご意見を参考に検討してまいります。	こども教育
3	小学生サポート事業は不登校の子どもも参加しているのか。小学校に通っている子どもだけが参加しているのか。 不登校の子どもに参加の呼びかけなどは行っていないのか。	谷委員	区役所への相談があった方には、小学生サポート事業をご紹介します。 相談員との信頼関係を築いたうえで聞き取っているため、具体的な人数は把握していませんが、実際に不登校の子どもも参加しています。	（当日回答のとおり）	こども教育
4	いきいき放課後事業の時間内で宿題を見てほしいという保護者の意見があるが、小学生サポート事業をいきいき放課後事業とくっつけることはできないのか。	薮上委員	小学生サポート事業は子どもの居場所づくりを目的としており、いきいき放課後事業とは事業趣旨が異なります。 いきいき放課後事業を所管している大阪市こども青少年局、および実際に運営している委託事業者へ要望を伝えるとともに、小学生サポート事業についてもいただいたご意見を参考に検討してまいります。	（当日回答のとおり）	こども教育
5	区の北部エリアにも子ども・子育てプラザのような遊び場所がほしい。	薮上委員	（その場での回答無し）	北部エリアの方にも子ども・子育てプラザをご活用いただけるように努めながらも、いただいたご意見を参考に検討してまいります。	こども教育

令和6年度 第2回区政会議教育・子育て部会での意見と対応一覧

	意見内容	委員名	当日の回答	今後の対応	担当
6	小学生サポート事業の1教室あたりの定員と、実際の登録者数と状況を教えてほしい。	下影委員	1教室あたり3名の指導者で対応し、定員は20名としております。定員に達している教室はありませんが、通っている子どもによって対応の難しさが変わります。今人数が多い教室は、事業者より受入の余裕がなくなってきていると報告を受けています。	(当日回答のとおり)	こども教育
7	小学生は地域の福祉会館に行ったことがないから、小学生サポート事業が使いにくいのではないか。学校内で実施することはできないのか。	下影委員	(その場での回答無し)	学校に行きづらい不登校の子どもにも通いやすいよう、学校以外の場所で行っています。実施場所については、委託事業者との調整によって決定しています。 事業再構築の際には、いただいたご意見を参考に検討してまいります。	こども教育
8	放課後ステップアップ事業という、放課後に学校内で若い先生が宿題を見ってくれる事業があったが、こういった形で宿題を見もらうことはできないのか。	西委員	放課後ステップアップ事業についてお調べします。	大阪市教育委員会では平成21年度より、全ての小学校において、児童の学習意欲の向上や自主学習習慣の定着につなげることを目的に、放課後の自主的な学習の支援を行う「放課後ステップアップ事業」を実施していました。 事業終了から時間が経過しており詳細は不明ですが、事業再構築の際には、いただいたご意見を参考に検討してまいります。	こども教育
9	いきいき放課後事業の指導員として若い方に来てほしい。時給が安いから、人が集まらなくて困っている。	薮上委員	(その場での回答無し)	いきいき放課後事業を所管している大阪市こども青少年局、および実際に運営している委託事業者へ要望を伝えます。	こども教育
10	小学生サポート事業を大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テストにおけるボランティア加点制度の対象にすることはできないのか。	西委員	(その場での回答無し)	現在、小学生サポート事業は委託事業として行っているため、ボランティアの方にご参加いただいております。 事業再構築の際には、いただいたご意見を参考に検討してまいります。	こども教育